

授業科目 器械運動III

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	スポ
小田切 毅 一		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 「器械運動II」と「器械運動I」で体得した技術をさらに向上させ、しかも指導できる方法（補助の方法なども含む）を身につけることを目標にする。教員採用試験受験者に限定する授業。					
【学習目標・行動目標：SBO】 ・マット、鉄棒、跳び箱の運動について、それぞれの種目の基本的な技術の構成要素が習得できている。 ・苦手な者にたいする補助の技術や、安全に対する指導上の留意点などについても、熟知している。 ・学校体育の授業の運営を意識した教師としての立場についても留意できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	授業ガイダンス				
2	班別（種目別）による技術の習得1				
3	班別（種目別）による技術の習得2				
4	班別（種目別）による技術の習得3				
5	班別（種目別）による技術の習得4				
6	班別（種目別）による技術の習得5				
7	班別（得意な者と苦手な者の協力班）による技術の習得1				
8	班別（得意な者と苦手な者の協力班）による技術の習得2				
9	班別（得意な者と苦手な者の協力班）による技術の習得3				
10	班別（得意な者と苦手な者の協力班）による技術の習得4				
11	班別（得意な者と苦手な者の協力班）による技術の習得5				
12	これまでの授業の総括				
13	体育の授業形態による器械運動の授業実践1				
14	体育の授業形態による器械運動の授業実践2				
15	授業実践の総括				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		「器械運動授業ノート」	日本体育大学体操研究室	アイオーエム	2006・1,200円
参考書					
その他の資料		授業に先立ち適宜配布			
【評価方法】 出席の実績＋試験・レポート			【履修上の留意点】		